

## はじめに

平成19年（2007年）の静岡県花粉症調査委員会の調査報告をお届けします。  
前身の静岡県花粉症調査研究委員会の3年間を含めると16シーズン目となり、  
報告書作成は13回目となりました。

この報告書を活用いただき花粉症対策の一助となれば幸いです。

## 1. 静岡県花粉症調査委員会の経緯

平成3年（1991年）静岡県衛生部を中心として発足した静岡県花粉症調査研究委員会は平成5年までの3年間にわたってスギ・ヒノキ科花粉飛散の定点観測と患者モニター調査を行った。平成6年（1994年）より静岡県耳鼻科医会などが主体となり静岡県花粉症調査委員会を発足させ、定点観測および患者モニター調査を継続することになった。花粉計測定点は浜松・掛川・榛原・焼津・静岡・清水・富士宮・御殿場・沼津・静岡矢島医院の10ヶ所で行い、使用測定器はダーラム型とした。患者モニター調査は平成13年（2001年）を以って終了した。以後スギ・ヒノキ科花粉定点測定は継続され現在に至る。

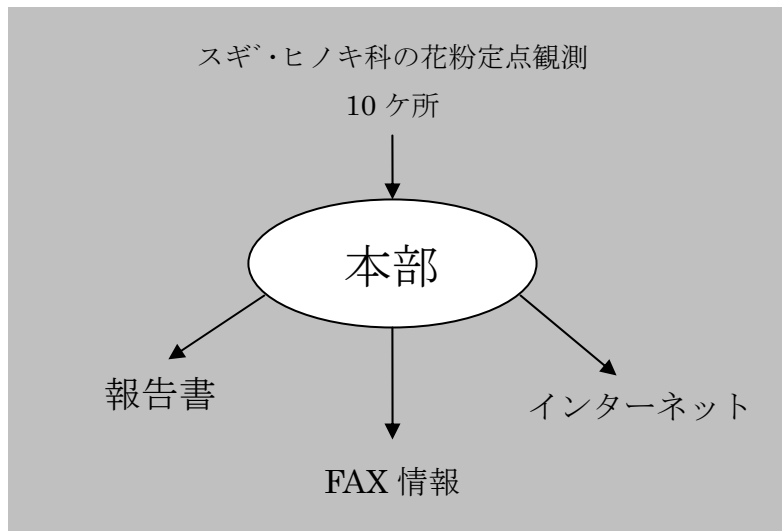
## 2. 静岡県花粉症調査委員会の情報伝達システム

静岡県花粉症調査委員会の情報伝達システムは、図1のように本部と花粉計測定点より構成されている。本部は静岡済生会総合病院耳鼻咽喉科に設置、花粉計測定点からのデータ収集・集計、ファックスおよびインターネットによる情報提供、事務連絡、報告書の作成などを行っている。花粉計測定点は表1および図1に示す静岡県内10ヶ所に設置し、毎年2月1日から4月30日までの3ヶ月間、スギ・ヒノキ科花粉数の計測を行う。毎朝各施設の医師や検査技師がダーラム型測定器を用いて採取された花粉を計測し、計測結果は本部に集められファックス連絡網で関係機関に送られている。平成10年（1998年）からはインターネットでもデータを公開し、シーズン終了後には10ヶ所の花粉データを基に報告書を作成している。

表1 静岡県各地区の花粉計測定点の一覧

地区		花粉計測定点
東部	沼津・三島地区	沼津市立病院耳鼻咽喉科
	御殿場地区	御殿場市齋藤耳鼻咽喉科医院
	富士・富士宮地区	富士宮市立病院耳鼻咽喉科中部
中部	清水地区	清水厚生病院耳鼻咽喉科
	静岡地区	静岡地区矢島耳鼻咽喉科気管食道科医院
		静岡済生会総合病院耳鼻咽喉科
	焼津・藤枝地区	焼津市立総合病院耳鼻咽喉科
西部	榛原地区	榛原医師会検査センター
	掛川地区	静岡県小笠薬剤師会中宿薬局
	浜松地区	県西部浜松医療センター耳鼻咽喉科

図1 静岡県花粉症調査委員会の情報伝達システム



### 3. 全国の2007年春のスギ・ヒノキ科花粉飛散状況

表2の13施設では「平成19年（2007年）スギ花粉飛散情報」として花粉数を測定しデータを公開している。静岡県のスギ花粉飛散を他の地域と比較する目的で、各施設の方々のご厚意を得て測定結果を使用させて頂いた。

表2 平成19年（2007年）飛散情報測定施設

所在地	施設
青森県八戸市	鹿内内科医院
岩手県盛岡市	須藤内科クリニック
宮城県仙台市	東北大学耳鼻咽喉科
新潟県加茂市	いがらし小児科アレルギークリニック
千葉県船橋市	東邦大学薬学部
東京都港区	東京慈恵会医科大学耳鼻咽喉科
神奈川県相模原市	国立病院機構 相模原病院
静岡県静岡市駿河区	矢島耳鼻咽喉科気管食道科医院
京都府上京区	京都府立医科大学耳鼻咽喉科
香川県木田郡	香川大学医学部耳鼻咽喉科
岡山県玉野市	岡薬局
福岡県福岡市	国立病院機構 福岡病院
宮崎県宮崎郡	宮崎大学医学部耳鼻咽喉科

2月1日から4月30日までの3ヶ月間にわたる各地のスギ・ヒノキ科花粉の総飛散数が図3である。いずれもダーラム型で1平方cmあたりの花粉数を表している。全国13施設の総飛散数平均値は2989.9個/平方cm/seasonであり、昨年平均2189.9個/平方cmに対して約1.4倍となった。過去10年間の全国13施設の平均飛散数は4158.9個/平方cmでそれでも例年以下の飛散数であった。

個/平方 cm/season

図3 全国各地のスギ・ヒノキ科花粉飛散

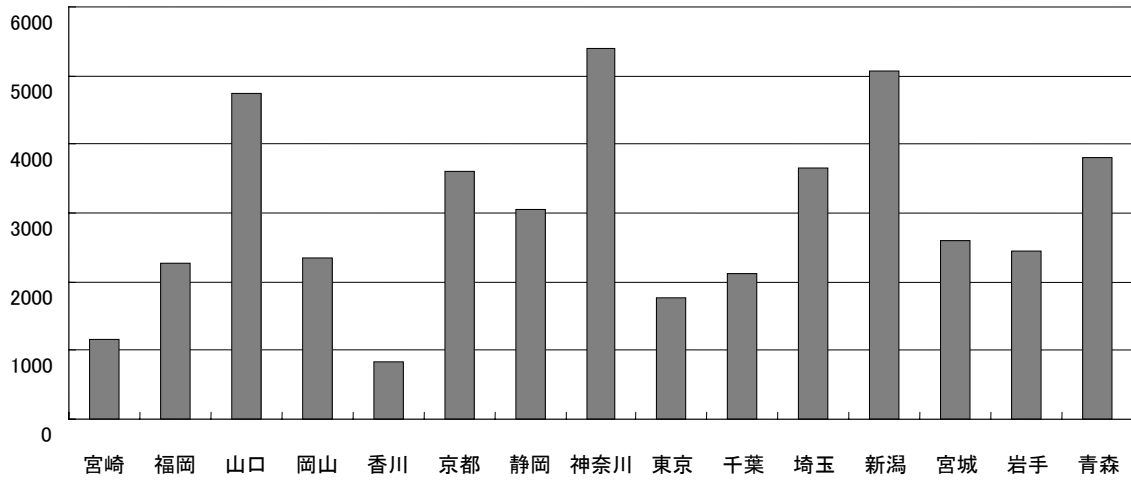


表3 全国各地のスギ・ヒノキ科飛散開始、最大、飛散 (スギ+ヒノキ科)

場所	飛散開始日	最大飛散日	最大飛散数	総飛散数
宮崎	2月10日	3月18日	124	1160
福岡	2月4日	2月21日	228	2267
岡山	2月9日	3月5日	230	2352
香川	2月9日	2月22日	71	950
京都	2月12日	3月5日	554	4157
静岡	2月3日	2月14日	127	3043
神奈川	1月31日	2月23日	587	5386
東京	2月6日	3月6日	151	3929
千葉	2月5日	2月28日(スギ <sup>*</sup> )	142.6(スギ <sup>*</sup> )	2512
新潟	2月13日	3月5日	359	4034
宮城	2月22日	3月5日	149	2593
岩手	2月22日	4月3日	149	2439
青森	2月22日	3月25日	559	3814

## 4. 静岡市のスギ・ヒノキ科花粉別飛散状況について

図4は静岡済生会総合病院屋上で測定した、過去10年間の2月1日から4月30日までの3ヶ月間のスギ・ヒノキ科花粉飛散総数である。平成19年（2007年）飛散前予測値は4000個前後で実際には4056個を計測し、平成3年からの飛散数平均4757個/平方cm/seasonと比較して平年よりやや少ない飛散数であった。

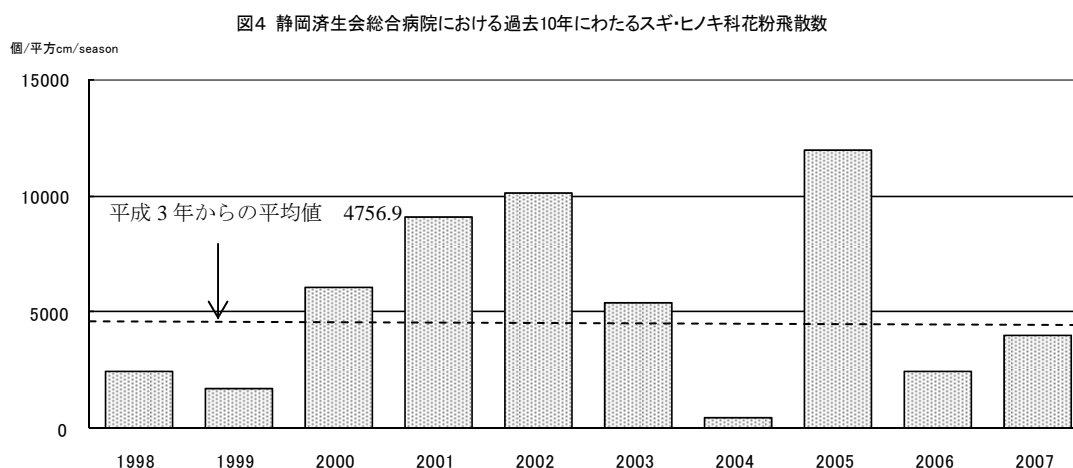


表4は過去10年にわたる年別花粉飛散開始時期と飛散数である。初観測日は平成11年（1999年）、平成18年（2006年）に次いで遅く、飛散開始日は平成18年（2006年）に次いで早く、最大飛散日は平成18年（2006年）、平成15年（2003年）に次いで早いという特徴があった。なお初観測日、飛散開始日、最大飛散日について1998年からの平均日はそれぞれ1月10日、2月9日、3月9日である。

表4 年別のスギ花粉飛散時期、飛散数

単位： 最大飛散数 個/平方cm/日、飛散総数 個/平方cm

	1998	1999	2000	2001	2002	2003	2004	2005	2006	2007
初観測日	1/1	2/9	1/7	1/1	1/9	1/4	1/1	1/1	1/30	1/14
飛散開始日	2/16	2/9	2/7	2/16	2/6	2/6	2/19	2/10	2/3	2/4
最大飛散日	3/7	3/4	3/8	4/15	3/2	2/26	3/31	3/9	2/22	2/28
最大飛散数	236	180	616	642	839	640	46	799	385	256
飛散総数	2485	1766	6095	9140	10135	5453	448	11991	2502	4056

図5は年別にスギ花粉ヒノキ科花粉をわけて表示したものである。全体の飛散数に対するヒノキ科花粉の割合は過去15年間で39.2%だが、本年のヒノキ科花粉飛散数の割合は34.9%とほぼ例年並であった。

図5 静岡 スギ・ヒノキ科花粉飛散数の推移

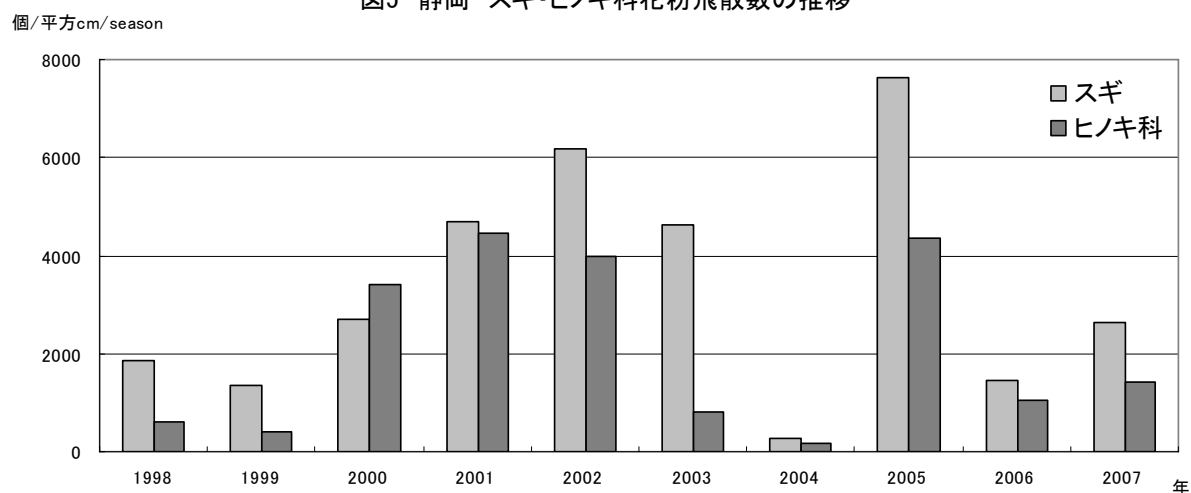


図6は今シーズンのスギ・ヒノキ科別の花粉飛散状況である。最大飛散日はスギ3月2日、ヒノキ科3月26日で昨年引き続き例年より1ヶ月早くなっていた。

図6 静岡 スギ・ヒノキ科花粉別飛散状況

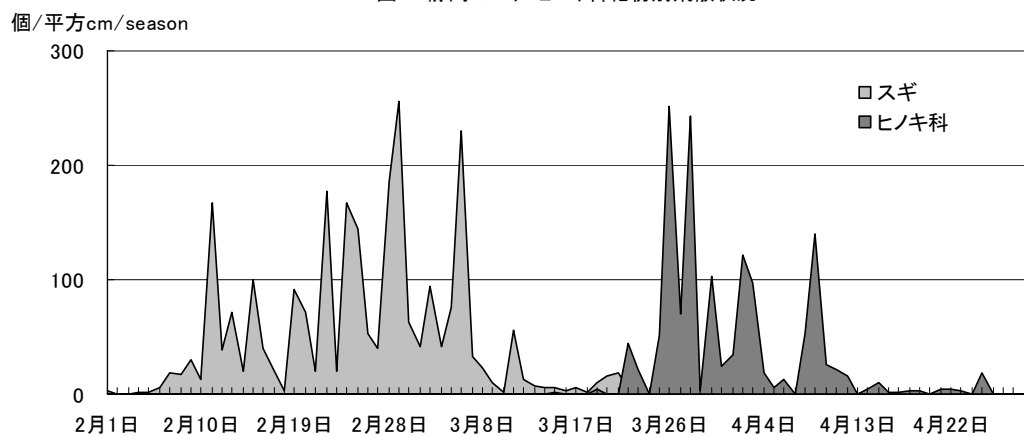


図7、図8はスギ花粉およびヒノキ科花粉別の飛散状況で併せて過去10年間の平均飛散数を示した。早期の飛散開始と飛散終了が本年のスギ花粉飛散の特徴であった。ヒノキ科花粉飛散の特徴はやや遅い飛散開始、早期の飛散終了であった。

図7 スギ花粉飛散状況

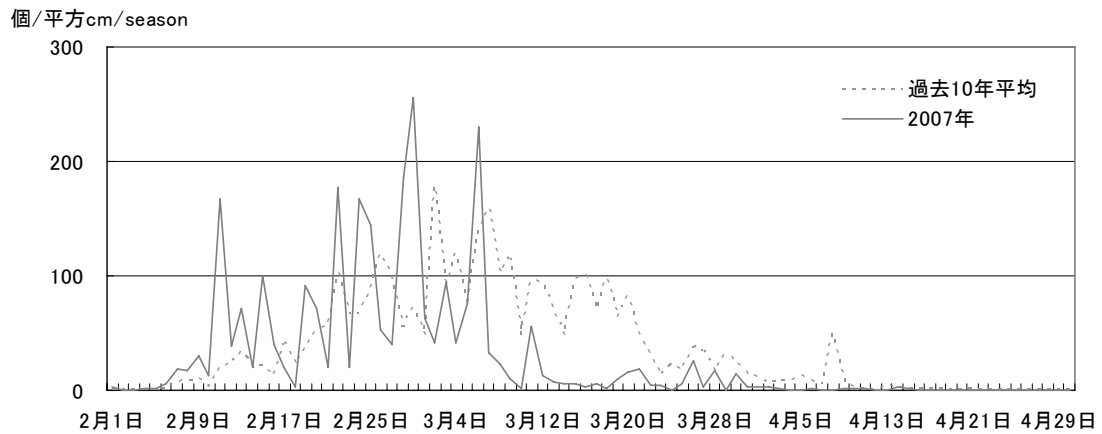
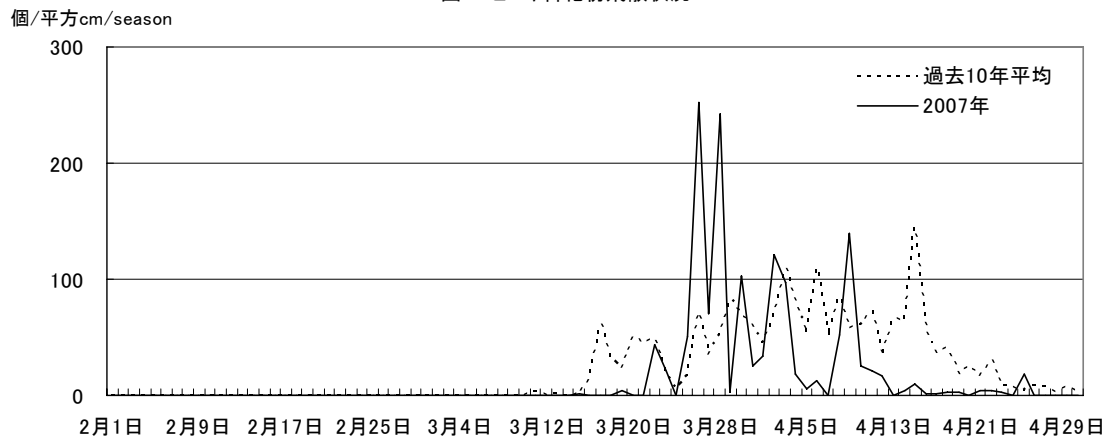


図8 ヒノキ科花粉飛散状況





## 5.静岡県各地の花粉飛散状況

静岡県花粉症調査委員会の花粉計測地点は表5に挙げた10ヶ所である。気象条件は日本気象協会から日々データを送信いただいているが気象観測点と花粉計測地点が一致しないことがある。

表5 花粉計測地点と対応する気象観測点

地区	花粉計測地点	所在地	対応する気象観測点	所在地
沼津・三島地区	沼津市立病院	沼津市東椎路	三島測候所	三島市東本町
御殿場地区	齋藤耳鼻科内科医院	御殿場市新橋	御殿場地域気象観測所	御殿場市
富士・富士宮地区	富士宮市立病院	富士宮市錦町	吉原地域気象観測所	富士市石坂
清水地区	清水厚生病院耳鼻咽喉科	静岡市清水区	清水地域気象観測所	静岡市清水区
静岡地区	矢島耳鼻咽喉科気管食道科医院	静岡市駿河区	静岡地方気象台	静岡市駿河区
	静岡済生会総合病院	静岡市駿河区		
焼津・藤枝地区	焼津市立総合病院	焼津市道原	牧の原地域気象観測所	小笠郡菊川町
榛原地区	榛原郡医師会臨床検査センター	牧之原市榛原町	御前崎測候所	御前崎市
掛川地区	静岡県小笠薬剤師会中宿薬局	掛川市中宿	福田地域気象観測所	磐田郡福田町
浜松地区	県西部浜松医療センター	浜松市富塚町	浜松測候所	浜松市三組町

図9は県内を東部（富士宮、沼津、御殿場）、中部（焼津、静岡、清水）、西部（浜松、掛川、榛原）の3地域に分け2月、3月、4月の各月ごと平均花粉飛散数を比較したものである。各地区の飛散総数は2236.2、4709.1、5076.8個/平方cm/seasonで例年認められる東高西低の傾向はなかった。西部では3月の飛散が多く、東部中部は2月から4月にかけて飛散数が漸減した。

ダーラム、個/平方cm

図9 地域別月別飛散数

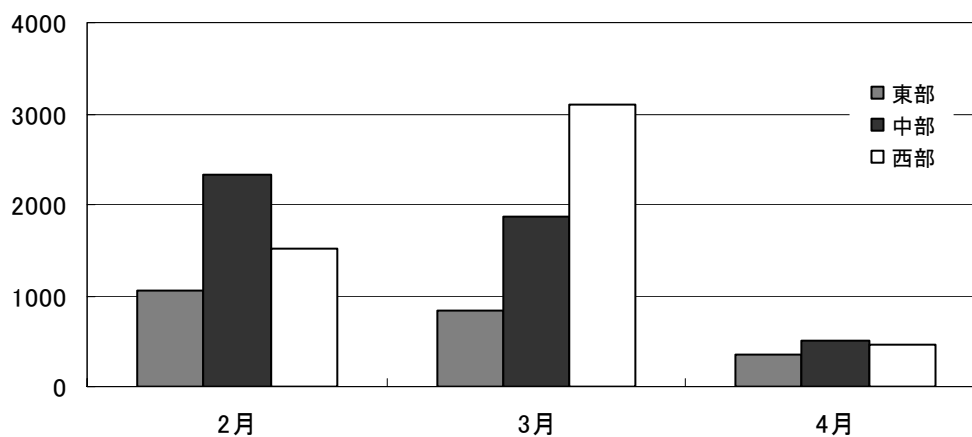


図10は東部地区過去6年間の月別花粉飛散数である。例年3月4月の花粉飛散が多くなる傾向があるが、本年2月の飛散数が多い特徴があった。

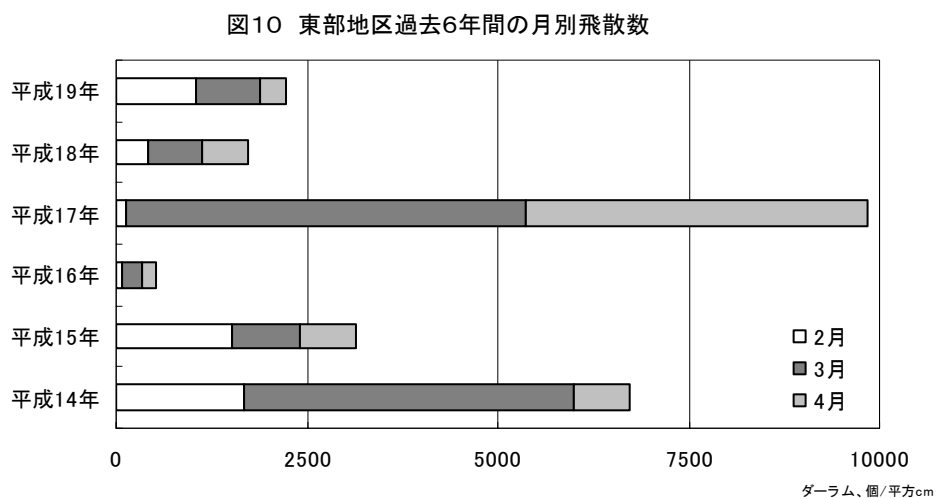


図11は中部地区過去6年間の月別花粉飛散数である。本年は昨年と比較して2月の飛散が多かった。

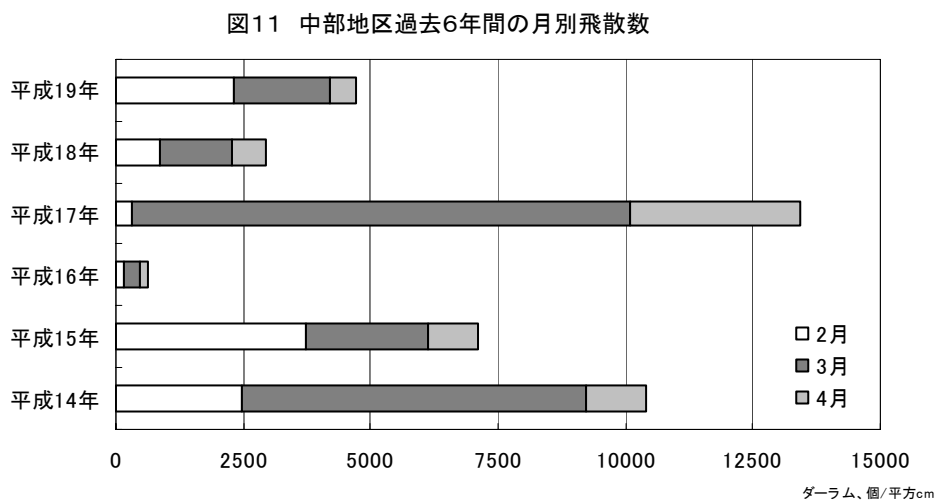
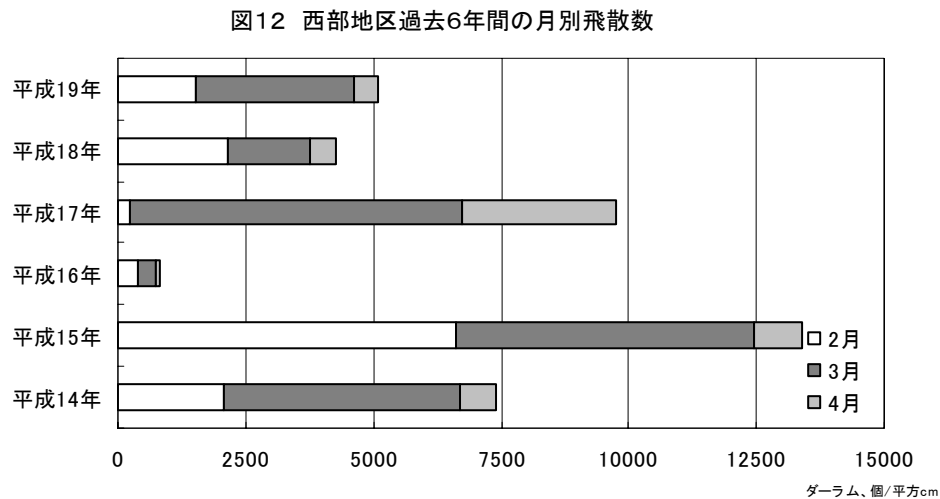


図12は西部地区過去6年間の月別花粉飛散数である。例年3月の飛散が多い傾向が認められる。本年は昨年同様2月3月の飛散が多く4月の飛散は少なかった。



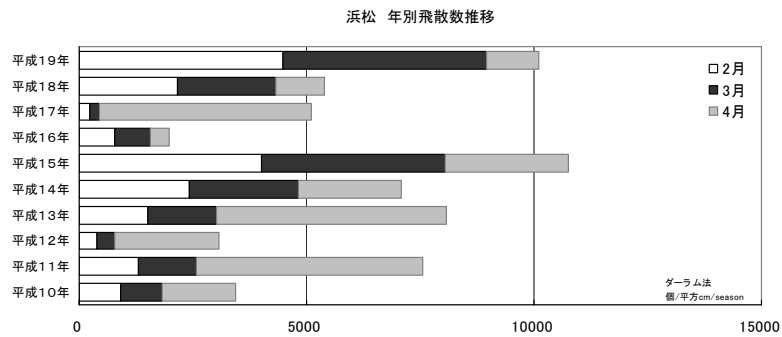
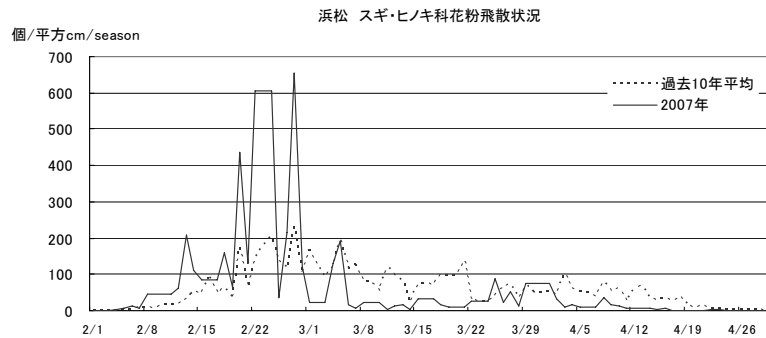
以下に花粉計測定点の9地区、西から浜松、掛川、榛原、焼津、静岡、清水、富士宮、御殿場、沼津各測定点における飛散状況を示す。飛散開始日、最大飛散日、最大飛散数、総飛散数（個/平方cm/season）に加えて今シーズンの飛散状況と過去10年間の平均飛散状況を併せてグラフとした。また過去10年間の月別飛散数もグラフで提示し報告を終わりとする。

測定地点：浜松市 県西部浜松医療センター耳鼻咽喉科

飛散開始日 2月2日

最大飛散日 2月28日 最大飛散数 654.9個/平方cm/season

総飛散数 5910.2個/平方cm/season 過去10年の平均飛散数 5423.0個/平方cm/season

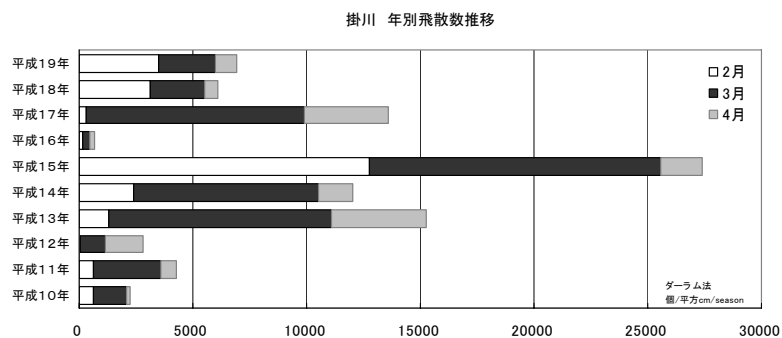
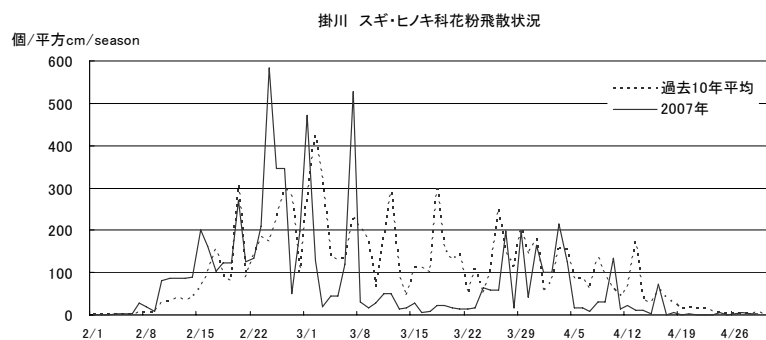


測定地点：掛川市 静岡県小笠薬剤師会中宿薬局

飛散開始日 2月3日

最大飛散日 2月24日 最大飛散数 584.6個/平方cm/season

総飛散数 6915.0個/平方cm/season 過去10年の平均飛散数 9128.1個/平方cm/season

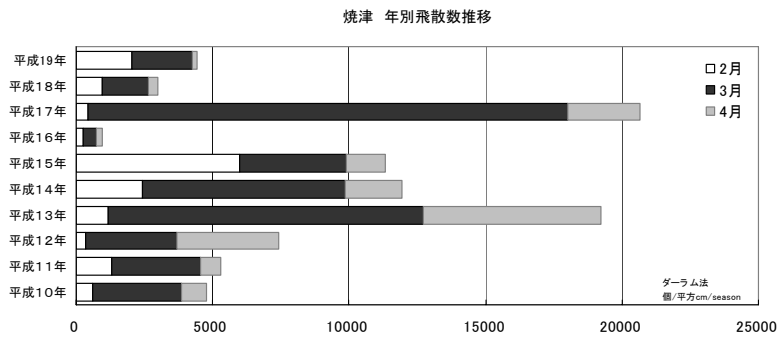
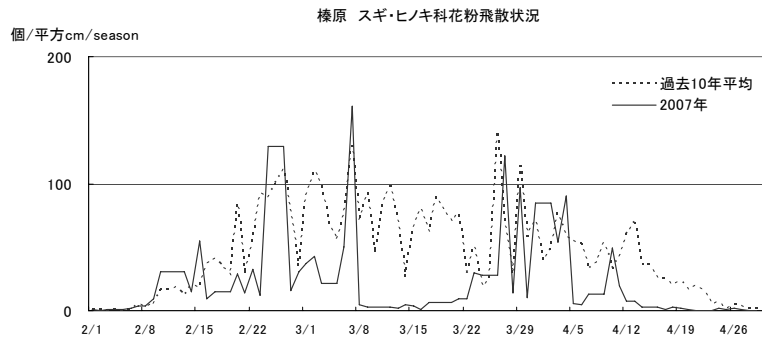


測定地点：牧之原市 榛原医師会検査センター

飛散開始日 2月2日

最大飛散日 3月6日 最大飛散数 160.5個/平方cm/season

総飛散数 2126.2個/平方cm/season 過去10年の平均飛散数 4091.4個/平方cm/season

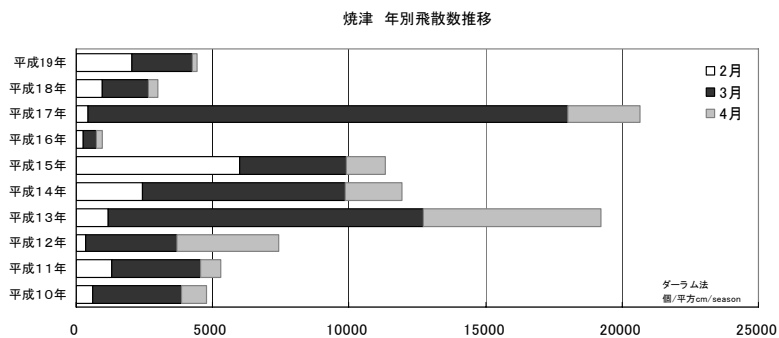
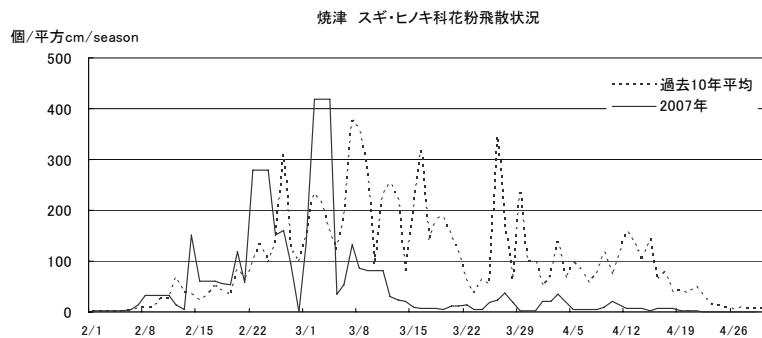


測定地点：焼津市 焼津市立総合病院耳鼻咽喉科

飛散開始日 2月2日

最大飛散日 3月2日 最大飛散数 418.8個/平方cm/season

総飛散数 4444.3個/平方cm/season 過去10年の平均飛散数 8906.3個/平方cm/season

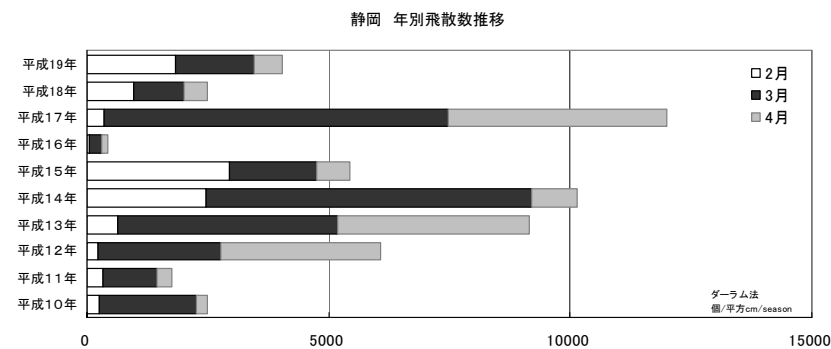
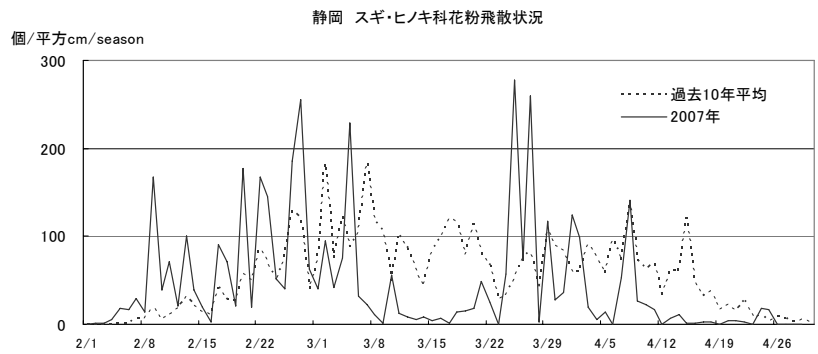


測定地点：静岡市駿河区 静岡済生会総合病院耳鼻咽喉科

飛散開始日 2月4日

最大飛散日 3月26日 最大飛散数 277.2個/平方cm/season

総飛散数 4053.4個/平方cm/season 過去10年の平均飛散数 5057.1個/平方cm/season

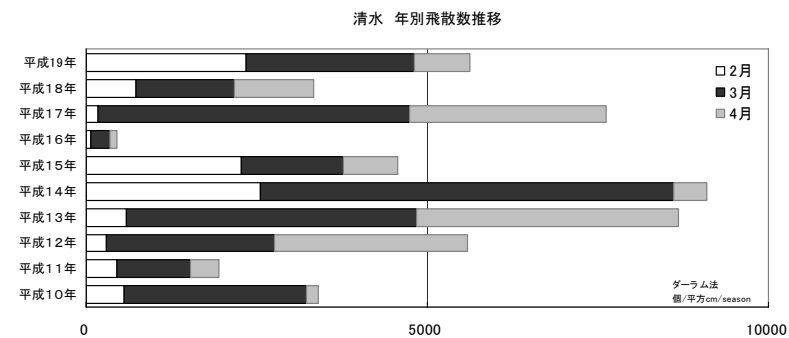
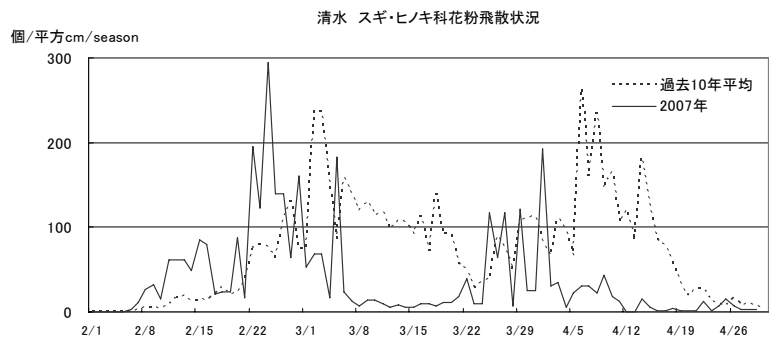


測定地点：静岡市清水区 清水厚生病院耳鼻咽喉科

飛散開始日 2月2日

最大飛散日 3月1日 最大飛散数 743.8個/平方cm/season

総飛散数 5625.3個/平方cm/season 過去10年の平均飛散数 5032.7個/平方cm/season

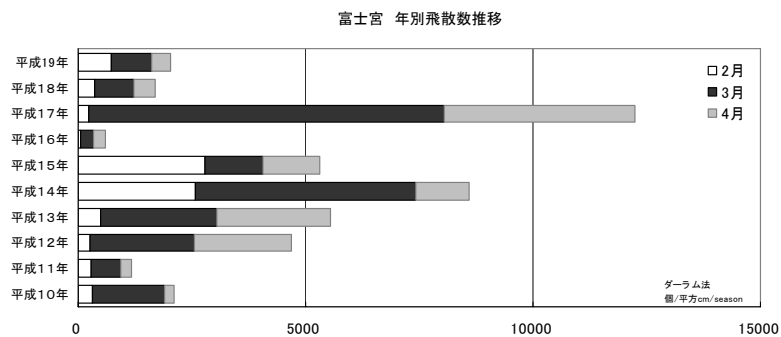
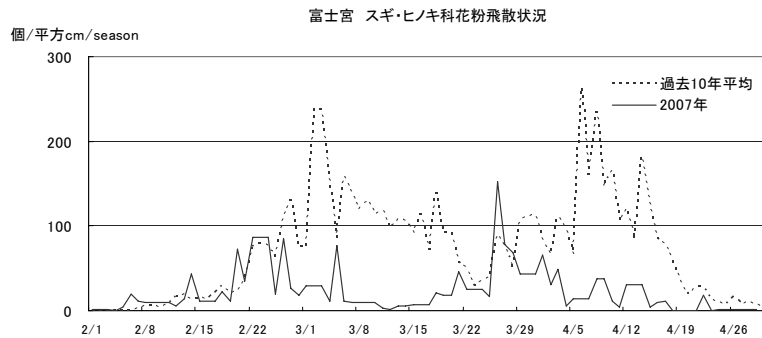


測定地点：富士宮市 富士宮市立病院

飛散開始日 2月6日

最大飛散日 3月27日 最大飛散数 152.2個/平方cm/season

総飛散数 2038.9個/平方cm/season 過去10年の平均飛散数 4400.1個/平方cm/season

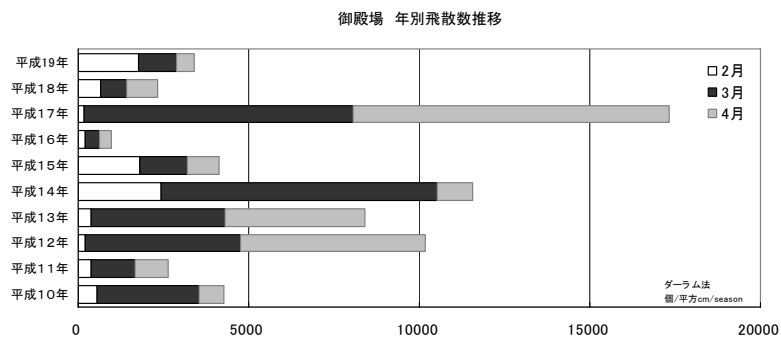
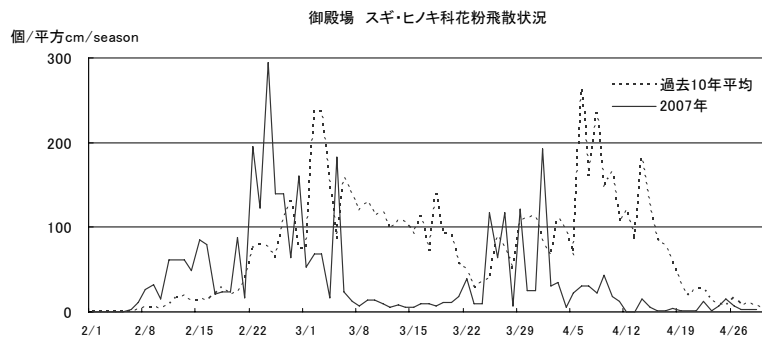


測定地点：御殿場市 齋藤耳鼻科内科医院

飛散開始日 2月6日

最大飛散日 2月23日 最大飛散数 295.1個/平方cm/season

総飛散数 3402.4個/平方cm/season 過去10年の平均飛散数 6523.4個/平方cm/season

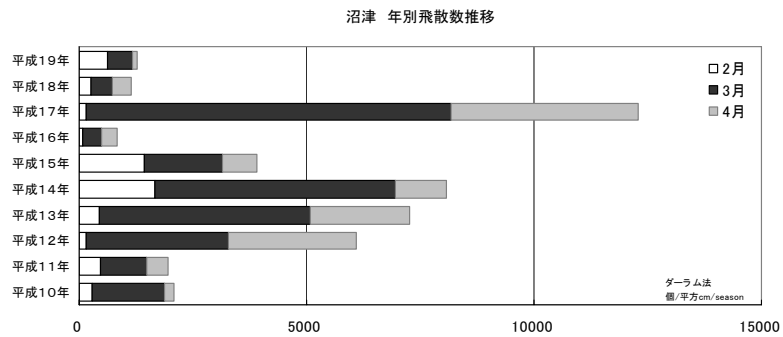
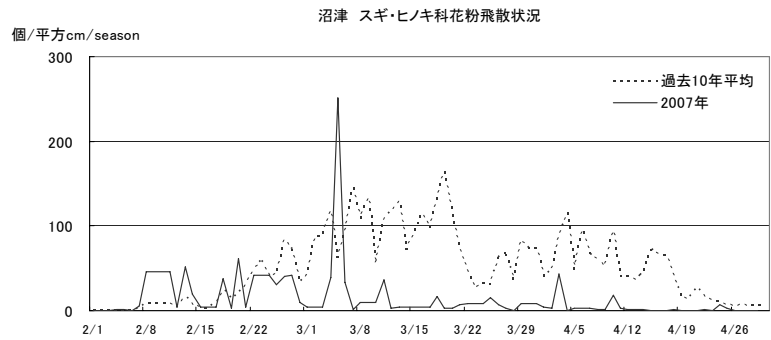


測定地点：沼津市 沼津市立病院耳鼻咽喉科

飛散開始日 2月5日

最大飛散日 3月6日 最大飛散数 251.5個/平方cm/season

総飛散数 1267.3個/平方cm/season 過去10年の平均飛散数 4490.5個/平方cm/season





あとがき

2007年のスギ・ヒノキ科花粉飛散量は例年よりやや少なく、昨年に引き続きスギ花粉症をお持ちの方にとって過ごしやすいシーズンとなりました。本年も記録的な暖冬、少雪少雨多照で飛散状況が予想しにくい気候でした。2008年も花粉飛散が少ないことを期待しつつ万全の準備をお願いしたいと思います。

なお1998年1月から静岡県花粉症調査委員会のホームページを開設しスギ花粉情報をインターネット上で提供していますので是非ご覧いただきご要望、ご意見をお寄せください。

最後に、花粉飛散計測に携わる定点諸施設の方々の献身的なご協力を心から感謝いたします。

協力して頂いた医療機関（敬称略）

花粉計測定点

沼津市立病院	佐々木 豊
齋藤耳鼻科内科医院	齋藤 彰治
富士宮市立病院	森田 祥
清水厚生病院耳鼻咽喉科	土屋 智
矢島耳鼻咽喉科気管食道科医院	矢島 洋
静岡済生会総合病院	武林 悟
焼津市立総合病院	久保田賢三
榛原郡医師会臨床検査センター	赤堀 俊兵
静岡県小笠薬剤師会中宿薬局	青野 祐一
県西部浜松医療センター	植田 洋

2007年 静岡県花粉症調査委員会

委員長 矢島 洋		
荒木 圭介	池田 雅一	植田 宏
宇佐神 篤	内田 實	田中 裕之
釣田美奈子	長島 泰行	野口 健治
峯田 周幸	向高 洋幸	

本報告書に関するお問い合わせ、ご意見は下記までお寄せ下さい。

静岡県花粉症調査委員会

〒422-8527 静岡市小鹿 1-1-1 静岡済生会総合病院耳鼻咽喉科内

電話&ファックス 054-287-9483